

台風19号 各地での支援活動のご報告と募金のお願い

グリーンコープ共同体

15都県に及ぶ広範囲に甚大な被害をもたらした台風19号は、グリーンコープの産直生産者やお取引先工場にも甚大な被害をもたらしました。

10月14日～11月30日までに集まった支援募金は約3,800万円と、たくさんのご協力をいただいています。本当にありがとうございます。またお取引先の皆さまからも100万円を超える支援金をいただいています。皆さまから寄せられた支援募金は被害を受けた生産者やお取引先、そして被災された皆さんへの支援に活用させていただきます。

グリーンコープでは引き続き、被害を受けた各地域で支援を行っています。

被害は甚大で、継続した支援が必要です。引き続き、災害支援募金へのご協力をお願いします。

<産直りんご生産者グループ「ハケタ会」・「信濃五岳会」>

「ハケタ会」では17名中10名が決壊した千曲川流域（赤沼地域：新幹線が冠水した地域です）に住んでおられます。家屋・りんご園・倉庫・農機具全てが浸水してしまいました。「信濃五岳会」は、決壊した地域と反対側の地域のため家屋や農機具への被害は免れましたが、千曲川沿いにあった生産者の園地（りんご・桃・ネクタリンなど）は全て浸水しました。



11月30日（土）～12月1日（日）グリーンコープ各県の理事長5名が、被災された10名のハケタ会生産者のお宅を訪問し、義捐金をお渡ししました。

そしてお昼の炊き出し弁当をつくりました。メニューは「グリーンコープ万能調味料うまかたれと産直国産牛で作る牛丼」。生産者の皆さんに喜んでいただけました。「おいしい。この味付け、このお肉。何よりも温かい！」

炊き出し弁当の後はりんご落とし作業のお手伝いです。

義捐金も炊き出し弁当の食材も全てグリーンコープ組合員の皆さまからお預かりした支援募金によるものです。



台風19号災害支援募金

専用申込書に印字しています。数量（口数）を記入ください。

【例】一口200円を数量欄に「2」と申し込まれた場合400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

申込番号	010	一口200円
	011	一口500円

QRコードをスマートフォンのバーコードリーダー等のアプリを使って読み込んでください。グリーンコープ災害支援の内容はInstagram「災害支援 by グリーンコープ」にて日々配信しております。



グリーンコープ青果生産者の会女性部の皆さん

到着日そうそう、雨の中、作業に入っていただきました。そして、炊き込みご飯と豚汁の温かいご飯も……。



グリーンコープ産直青果生産者の会女性部の皆さんも応援に駆けつけてくださいました。その中には2年前の九州北部豪雨水害で被災された福岡県朝倉郡の生産者もおられました。

「2年前の水害で被災した時、グリーンコープの生産者が支援に来てくださって本当に助かった。産直青果生産者の会があることに本当に感謝しています。今回支援に来れたことにも感謝しています。微力ですが少しでもお役にたてるように頑張ります。」と力強く語ってくださいました。

～引き続き支援を行っていきます～

東日本大震災の被災地でも台風19号、台風21号の被害が発生しています。早期復興が東日本大震災の被災地を応援することに繋がります。

<宮城県 丸森町>



丸森町の保育園に福岡の組合員から絵本をお届けしたいとの要望を受け、グリーンコープから丸森ひまわりこども園につながりました。子ども園ではたくさんの絵本が被害にあっており、新たに絵本が届けられ、大変感謝されていました。子ども達も大喜びでした。

<福島県いわき市>

<内郷綴町避難所での炊出し支援>



無事に届いた支援物資とNPO法人の皆さん

岡山県真備町の支援活動で連携するNPO団体がいわき市内郷地区避難所で朝昼晩の炊きだしを継続されています。真備町の住民の方々から支援トラックに積みきれないほど沢山の物資がNPO団体に届けられました。グリーンコープは被災地までの物資輸送をお手伝いしました。

<岩手県 山田町田の浜地区>



山田町田の浜地区で被災された方々が入居されているタブの木荘仮説を訪問、見守りも兼ねて物資支援を進めています。今後も見守り訪問を継続します。

<東京都八王子市 浅川地区>



八王子市浅川地区で家に帰れず、見做し仮説に入っている世帯へ連携するNPO団体を通してグリーンコープ商品を詰めた生活応援セットを配布いただいています。今後も必要に応じてサポートしていくことにしています。